

主な記事

- ◇「なつわか。in 京都」特集！
- ◇青年部 T シャツの申し込みはお早めに
- ◇げんなり最賃伝説第8章

発行：全国福祉保育労働組合京都地本青年部

電話 075-813-4800 FAX 075-822-6220



ようこそ！福保労青年部へ！

新たに福保労へ加入されたみなさん、こんにちは！福保労青年部です。青年部では青年の要求を集めたり、青年同士の交流や学習の取組みを企画したりして活動しています。みんなで学び、交流していきましょう♪よろしくお祈いします。

なつわか。in 京都 大特集！

今年は京都で開催される、『なつわか。』！なつわか。のことをいろいろご紹介します♪

そもそも「なつわか。」って??

「なつわか。」とは、全国福保労の青年が集う学習交流集会です。交流だけではなく、学びを大切にしたい集会です。これまで、岐阜・大阪・名古屋・東京などで取組みをおこない、最近では100名を超える参加者が集う、福保労青年部のメイン企画になっています。

今年は“働くて、なんだろう”をテーマに、参加した人が仕事のやりがいや楽しさだけでなく、しんどさの部分も出し合って向き合い、思いを出して共有できるような取組みにしたいと考えています！仕事が大変な中、厳しい環境に慣れてしまっている青年もたくさんいます。改めて、労働組合や働く権利の大切さに気付いてもらえるような企画です。ぜひ参加して下さい！

—参加者の感想より—

学習会って堅苦しいイメージがあるけど、講師の方は笑いも盛り込みながら、解説して下さい、とてもわかりやすかったです。

グループトークではひとつのテーマを掘り下げて話合うので、「初めてのひととどんな話をすればいいんやろう？」と思っていたけれど、安心してグループ学習ができて、たくさんの仲間と交流ができて、充実した2日間でした！



<なつわか。in 京都要綱>

日時:8月20日(土)

受付 午後12:30～ 開会13:00～ 夕食交流会 18:00～

8月21日(日)

受付 午前9:00～ 開会9:15～ 全国青年部定期大会10:40～12:00

その後、希望者で京都ミステリーツアー@観光コース、平和コースを京都で企画しています

(16:00終了予定)

会場:コープイン京都(柳馬場蛸薬師)上る

参加費:無料

夕食交流会費:3000円

持ち物:夕食交流会に参加の方は、ご当地のお土産500円程度の物をご持参下さい。

夕食交流会のゲームでプレゼント交換に使います。



全体会講師:《プロフィール》

槇野 理啓 (まきの みちひろ)氏

1951年生まれ。高校で理科を教えながら、自らの課題を解決していくためには学習しなければならないと、学習運動にとりくむなかで、講師活動に参加。明解な講義には定評があります。関西労働学校では、総合教室・労働組合基礎教室などを担当。何より、学生と同じ目線でともに学ぼうという姿勢が一貫しているのが、槇野講師の特徴です。モットーは「真理は働くものの味方」。

【略歴】 関西勤労者教育協会 常任理事、阿倍野・天王寺労連 副議長

地域労組阿倍野・天王寺 執行委員長

【著書】 『労働組合の視点』(学習の友社)



参加費は無料ですが、夕食交流会費の半額(1500円)を、地本青年部より補助します。支部や分会でもご検討いただき、是非開催地の京都からたくさん



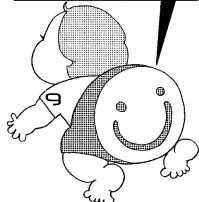
の仲間に参加してもらいたいと思います。

「にこTシャツ」

申し込みはお早めに！

暑い夏が近づいてきましたね！ぜひ平和をアピールする『にこTシャツ』を着て、日常の中でも平和をアピールしましょう。締切は6月23日(木)となっています！締切直前は申し込みが重なり、到着が遅れることが予想されるため、お早めに申し込み下さい。

LOVE & PEACE



げんなり 最賃伝説第8章 (京都総評青年部主催)

私たち労働者の3人に1人が200万円以下のワーキングプアに陥っています。働けば生活できる賃金を！という各地での運動の結果、昨年には京都で20円、大阪で17円の最低賃金の大幅引き上げが行われました。しかし、例えば京都の最低賃金額749円で2000時間働いても年収は149万8000円。ワーキングプア打開には至りません。最賃生活体験を行うことで、最低賃金が私たち労働者のライフラインとして、とても重要な役割をもっていることや、その実態を大きく社会にアピールします。また、京都と大阪の例をみてもらってわかるように、都道府県で最低賃金が違うということは本当におかしいことです。最低賃金は全国一律が当たり前なのです！どこで暮らしても同じ金額が必要だということを証明するため、今年は大阪労連青年部と一緒に取り組みます。福保労青年部の仲間も参加します！